

＜新型コロナウイルス感染拡大予防に係る特別規則＞

- ・ 選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用すること。

また、試合時の攻守交代決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々、マスクを着用して行うこと。

- ・ 会場内における唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ・ 試合前の練習及び試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出しは行わないこと。
- ・ 人との距離を2メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。
- ・ 試合前後の両チームの挨拶はホームベース前ではなく、各ベンチ前の整列とし、試合開始・終了の合図は主審より行う。
- ・ 競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内にいる時には、原則、全員がマスクを着用すること。ただし、熱中症予防に配慮すること。
- ・ 肌が触れ合うハイタッチなどは行わないこと。
- ・ ゴミは各自持ち帰ること。
- ・ 応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するようチームごとで応援者に注意喚起を行うこと。

※上記項目は開催要項に添付した「参加者の皆様へお願い」に加えて定めるものです。

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況及び予防対策により変更する場合があります。